

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 3 年度事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

(NPO 法人いいおんな会議)

1 事業の成果

新型コロナウイルス感染拡大の影響にて、セミナー等の開催が難しい状況だった。
感染対策の実施・会場収容人数を通常の半数以下にする等の対応を行いながら、
「健康的な食事」や「女性のメンタルヘルスケア」に関するセミナーを開催することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
①女性特有の疾病の予防への支援事業	女性特有のがんの予防と検診に関する講演・セミナー・情報発信	実施なし				
②妊娠・出産と子育てへの支援事業	幼児期・思春期における的確な性教育、妊娠・出産・不妊・子育て、周産期の心身の健康管理に関する情報提供や運動指導・食事指導・食事指導などの講演・セミナー・情報発信	実施なし				
③更年期から高齢期の健康管理への支援事業	更年期からの疾病予防および健康管理・抗加齢について、高齢期における健康管理・介護予防のための情報提供・運動・食事指導などに関する講演・セミナー・情報発信	8 月 28 日	熊本市男女共同参画センターはあもにい (熊本市)	5 名	熊本市の一般女性 11 名	20



④女性の健康増進、メンタルヘルスケアのための支援事業	女性の心身魂の健康と幸福のための食事・運動・美容・音楽・住環境や各種カウンセリングに関する講演・セミナー・情報発信	11月5日	ランス ヤナギタテ (東京)	3名	全国の 一般女性 23名	10
		11月6日	ANAクラウン プラザホ テル広島 (広島)	1名	広島の 一般の方 100名	10
⑤その他、目的を達成するために必要な事業	上記内容以外の講演・セミナー・情報発信等	11月7日	熊本ホテル キャッスル (熊本市)	7名	熊本市の 一般女性 41名	491

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(NPO法人 いいおんな会議)

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	100,000		
賛助会員受取会費	0		
法人会員受取会費	200,000	300,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0	0	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4 事業収益			
女性特有の疾病の予防への支援事業収益	0		
妊娠・出産と子育てへの支援事業収益	0		
更年期から高齢期の健康管理への支援事業収益	15,000		
女性の健康増進、メンタルヘルスケアのための支援事業収益			
その他、目的を達成するために必要な事業収益	375,000	390,000	
5 その他収益			
受取利息	42		
雑収入	0	42	
経常収益計			690,042
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	104,980		
通信運搬費	2,812		
司会料	0		
消耗品費	4,440		
備品費	0		
会場費	378,686		
交際費	40,000		
支払手数料	1,485		
保険料	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	532,403		
事業費計		532,403	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	0		
通信運搬費	0		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	0		
会場費	0		
謝金	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			532,403
当期経常増減額			157,639
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			157,639
前期繰越正味財産額			4,736,029
次期繰越正味財産額			4,893,668

令和3年度(特定非営利活動に係る事業)貸借対照表
令和4年3月31日現在

(NPO法人いいおんな会議)

科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	46,749		預り金		
預金	5,226,919		理事長立替金	300,000	
未収金			前受会費	80,000	
流動資産合計		5,273,668	流動負債合計		380,000
2 固定資産			2 固定負債		
土地			長期借入金		
家屋					
車両					
固定資産合計		0	固定負債合計		0
資産合計		5,273,668	負債合計		380,000
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	4,736,029	
			当期正味財産増減額	157,639	
			正味財産合計		4,893,668
			負債及び正味財産合計		5,273,668

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日 最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和3年度)

法人名：（ NPO法人いいおんな会議 ）

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

特になし

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

特になし

(3)ボランティアによる役務の提供

特になし

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	女性特有の疾病の 予防への支援事業	妊娠・出産と子育て への支援事業	更年期から高齢 期の健康管理への 支援事業	女性の健康増進、 メンタルヘルスケアの ための支援事業	その他、目的を 達成するために 必要な事業	合計
(1) 人件費						
給料手当						0
臨時雇賃金						0
法定福利費						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
旅費交通費			400		104,580	104,980
通信運搬費			2,056		756	2,812
印刷製本費						0
消耗品費			4,440			4,440
備品費						0
水道光熱費						0
会費費			3,800		374,886	378,686
交際費			10,000	20,000	10,000	40,000
支払手数料					1,485	1,485
雑費						0
その他経費計	0	0	20,696	20,000	491,707	532,403
合計	0	0	20,696	20,000	491,707	532,403

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
理事長立替金		300,000		300,000
合計	0	300,000	0	300,000

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
委託料	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金	0	0
理事長立替金	300,000	300,000
貸借対照表計	300,000	300,000

令和3年度財産目録
令和4年3月31日現在

法人名(NPO法人いいおんな会議)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	46,749		
普通預金(肥後銀行東支店)	5,226,919		
未収金			
流動資産合計		5,273,668	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			5,273,668
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金			
理事長立替金	300,000		
前受会費	80,000		
流動負債合計		380,000	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0	0	
負債合計		0	
正味財産			380,000
			4,893,668

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。